

2月

はつらつ 尾久六っ子!



書写

書き初め展を行いました。

1月13日から20日までの7日間、教室前廊下に書写作品を展示し、校内書き初め展を行いました。1, 2年生は硬筆書き初めの作品を展示しました。一文字一文字丁寧に、姿勢や持ち方に気を付けて書くことができました。3年生以上は毛筆での書き初め作品を掲示しました。学年が上がるにつれ、力強さが増したり、とめやはらいがしっかり書けるようになっていたりしていることがわかりました。代表児童や



上の学年の作品を見て、もっとうまくなりたいとやる気になった児童もいました。土曜授業公開日にはたくさんの方に見ていただきました。ありがとうございました。



1年

もうすぐ2年生

1月24日(火)に尾久第二幼稚園のいるか組(年長)とランチルームで一緒に給食を食べました。交流給食の記念に、ペンダントと座席の名札を班ごとに作りました。「幼稚園のお友達は、何が好きかな」とワクワクしながら作っていました。

当日、年長さんに直接会うと、「小さいね。」「かわいいね。」と話していました。また、給食のもらい方、片付け方などを一生懸命に教えていました。

尾久六小では、一番小さい学年ですが、幼稚園との交流とおして、下級生が入ってくるんだという気持ちが芽生えてきたようです。2月14日に、もう一度交流があります。次の準備に向けて、取り組んでいきます。



2年

できるようになったことがたくさんあります!

生活科の学習「あしたへジャンプ」では、自分ができるようになったことを振り返りました。生まれてから、幼稚園や保育園に入ってから、小学校に入学してから・・・自分が今までにできるようになったことがどれくらいあるか書き出してみました。「自転車の乗れるようになったし、あとは・・・漢字も書けるようになったな。」「かけ算九九はもうスラスラ言えるよ! たし算もできなかったよね。」と、できるようになったことをたくさん見つけることができました。学習のことだけでなく、友達ができるようになった、長い本を読むことができるようになった、整理整頓ができるようになったなど、様々な場面で成長している自分を実感しているようです。

これからの学習では、自分が生まれたときからの成長をまとめていきます。しっかりと自分自身の成長を振り返り、自信をもって3年生になることができるようにしていきます。



3年**昔のくらしを見てみよう！ 歯みがき名人になれるかな？**

3学期が始まってすぐに上野の下町風俗資料館へ行ってきました。資料館に一歩足を踏み入ると・・・そこには大正の世界が広がっていました。おもわず「わあ！」と声があがった3年生。長屋の造りを見てその狭さや機能に驚いたり、昔の遊びを体験してその楽しさを満喫したりと、子供たちにとっては発見の連続でした。



そして3年生は初めての歯磨き指導も体験しました。歯ブラシの正しい持ち方や歯の磨き方を丁寧に教えていただきました。その後、どの子ども鏡をのぞき込んで熱心に歯磨きをしていました。しっかり歯磨きをして、健康な歯でよく食べ、元気いっぱい、素敵な笑顔輝く3年生でいてほしいと願っています。

4年**図画工作展覧会に行ってきました！**

1月23日(月)の3・4時間目に、4年生は荒川区図画工作展覧会に行きました。普段見ることができない荒川区の小学校の子供たちの作品が展示してありました。尾久六小の代表児童の作品も展示されています。



「これはどうやって作っているんだろう？」「自分も作ってみたい！」

などたくさんの感想がありました。見学に行き様々な作品を鑑賞したことで今後の表現活動の意欲を高める機会となりました。学んだことを図工科で生かしていきます。

5年**～歯を大切に～**

1月20日(金)にフッ化物洗口を行いました。歯科医の先生方を招いて、歯の病気のことや、上手な歯磨きの仕方等についてお話をしていただきました。歯の病気について教えていただいたときには健康でない歯と自分の歯を比較し「よかった。わたしの歯は健康だ。」「もう少し歯磨きを頑張らないと」とそれぞれの感想をもっていった様子でした。次に、実際に汚れを確認するために歯を赤く染めました。自分の口の中を見ると、「今日の朝、歯磨きをしっかりしたのにこんなに汚れてる」と驚きの表情でした。そして、歯科医の先生に上手な歯磨きの仕方を教えていただき、汚れを落とすために子供たちは真剣な顔つきで歯磨きをしました。子供たちの中には、「歯磨きをしっかりとやると手がこんなに疲れるんだ」と驚いていました。この機会に、ぜひご家庭でも歯の健康について話題にさせていただきたいと思います。

**6年****ホットでクールな南極教室！**

1月14日の土曜日に南極教室を行いました。南極観測隊員として実際に南極に行かれた須藤健司さんを講師に招き、お話を伺いました。子供たちは事前に調べ学習を行い、南極についての基本的な知識や講師の方への質問を考えました。当日は、南極で実際に撮影したたくさんの写真や動画を活用して講演が行われました。濡れたタオルを回すとどうなるか、お湯を空中に投げるとどうなるか、大人でも興味のある実験の結果を教えていただきました。



また、南極には世界中の約90%の氷があることや、ペンギンの生態、南極での食事やトイレについて、北極よりも南極の方が寒いということなど、本だけでは学べないことも知ることができました。今回の南極教室での講演は、子供たちにとって大変貴重な体験となりました。